

天沼小だより

桐生市立天沼小学校

NO.19 R4年9月16日



お休みが少なくなってきました

今週に入り、欠席している児童の数が減ってきています。来週には6年生の修学旅行も控えており、心配していましたが、この様子ならば、実施することができます。ご家族の皆様も含め、感染予防対策をいただいているおかげです。今後も、学校でも気を引きしめて予防対策を講じつつ、教育活動を進めてまいります。いつもご協力ありがとうございます。



朝の運動の様子

織物体験をしました

3年生が織物体験をしました。伝統工芸士さんお二人を講師にお迎えし、織物協同組合さんのご協力を得て、実施することができました。手織りの細かさや織り進められる織物の美しさに子どもたちは興味津々。1人ずつ手織り体験をしてさらに桐生織が好きになりました。



一人一人が体験



手織りの使い方の説明

全国学力・学習状況調査の結果より その2

4月に6年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の結果のうち、今回は、学習面の算数についての結果をお知らせします。

【学習面 算数】

正答率が高かった問題の内容:

- ・ オレンジの果汁が25%含まれている飲み物の量を基にしたときの、果汁の量の割合を分数で示す問題
- ・ アンケート結果をまとめる表の各欄の意味と合計欄の意味の理解

正答率が低かった問題の内容:

- ・ 目的にある円グラフを選ぶこと、割合が一番大きな項目を読み取ること
 - ・ 正方形をひし形に変形させるときのプログラムを選ぶ問題
- 「カップケーキを14個セットとで買うのと21個セットで買うのはどちらがお得か」「果汁入りジュースの果汁の量と飲み物の量について考える問題」「アンケートの結果をどのようにしたら分かりやすく示せるかを考える問題」など、生活に根ざした場面でこれまで学んできた算数の力を活用していくことができるかを試される問題でした。まずは問題の状況をしっかりと読み取ること、筋道立てて考えることが求められています。単純な計算はできていましたので、あきらめずにじっくり読む力と粘り強く考える力をつけていくために指導をしていきます。



児童理解調査 (QUアンケート) について

桐生市では、「居心地の良い学級」にするためのQUアンケートを全校の5・6年生で行っています。この調査結果を参考に、一人一人をできるだけきめ細かにみていくとともに、児童が楽しく充実した集団生活を過ごせるように適切な支援や指導を行っていきたくと考えています。それぞれの学年に関係する先生方みんなで行い、指導の仕方を工夫していきます。

【学習面 理科】

正答率が高かった問題の内容:

- 登場人物の関係について書いてあることをもとにとらえること
- 人物像を具体的に想像したり表現の効果を考えたりすること
- 必要なことを質問して、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心をとらえること

正答率が低かった問題の内容:

- 自分の考えや立場をはっきりとさせて考えを80字以内でまとめること
 - 文章に対する意見を伝え合い、良いところを見つけて100字以内で書くこと
 - 漢字で書くこと(反省・親しむ)
- 字数制限のある作文に苦手意識があるようです。日頃の授業でも慣れさせていきます。
漢字は意味や使い方を知りながら覚えていくと良いですね。